

審議テーマ：「地域コミュニティ活動の推進」

（発表者：神谷委員）

1 部会の検討経過

本テーマについて、10月2日、11月6日に部会を開催した。

9月9日に実施した飛鳥山モノレール視察の参加委員から報告を受け、意見交換をした。

また、町内会・自治会の実態調査結果について事務局から説明を受け、意見交換をした。

地域コミュニティ活動の推進について、現状と課題、目指すべき方向性について検討した内容を踏まえ、解決方法の具体的な方策について話し合い、どのような取り組みが必要かを検討した。

区民会議では、現状と課題、目指すべき方向性、具体的な解決方法について説明し、全体で意見交換を行う。

2 検討内容

地域コミュニティ活動の推進の現状と課題、目指すべき方向性
夢見ヶ崎周辺を幸区民のコミュニティの拠点に

具体的な解決方法

検討事項

(1) 交通の便について

提案 誘導サイン板の設置

最寄りの駅やバス停から迷うことなく安心して来られるよう誘導サインを設置します。

提案 ゲート標識の設置

上り口に、入口を示すゲート標識を設置します。

(2) 頂上までのアクセスについて

提案 頂上までのアクセスの検討

子どもから高齢者、障害を持った人たちが、無理なく頂上へ上るための方法を検討します。

(3) 公園管理について

提案 管理組織の把握・維持管理

ボランティアなど公園の管理をしているグループや活動内容を把握するとともに、総合的な維持管理を行います。

(4) 貴重な資源・PRについて

提案 夢見ヶ崎動物公園の魅力発信

イベント情報、花の開花情報、動物園の情報など、夢見ヶ崎動物公園の情報を総合的に発信します。「ゆめみにゅーす」、市政だより、ホームページなどを活用します。

提案 魅力アップ方策の検討

周辺の町会など関連組織をまじえ、夢見ヶ崎動物公園一帯の魅力を向上し、コミュニティの拠点として有効活用する方策を考える対策委員会などを設置します。